

## フェアトレード運動推進大学

# 静岡文化芸術大を再認定

静岡文化芸術大(横山俊夫学長、浜松市中区)は25日までに、発展途上国の生産品を適正価格で取引し、生産者や労働者の自立支援につなげるフェアトレード運動推進の「フェアトレード大学」認定を更新した。認定期間は3年だったが、新型コロナウイルス感染症の影響で更新の審査が延びていた。今回は21年2月にさかのぼって更新が認められ、24年1月31日まで3年間の再認定を受けた。

再認定を受け、横山学長は「新しい消費のあり方について、さらに研究、教育に取り組

以来、学内では学生が中心となり、運動推進や啓発につながるチャコレートや茶の商品開発などに取り組んできた。教職員の名刺にバナナの茎部分を使ったフェアトレードの紙を採用する活動なども、運動を活性化させていると評価された。

「みたい」と述べた。  
(浜松総局・日比野都美)